

楽しむ科学教室



主催 財団法人平成基礎科学財団
 協賛 鳥取県・鳥取県教育委員会
 後援 **NHK**

第29回講演

ことばの科学

～脳はどのようにことばを生み出すか～



酒井 邦嘉先生
 言語脳科学・脳機能イメージング

□東京大学大学院総合文化研究科 助教授
■経歴
 1964年 東京生まれ北海道で育つ
 1992年 博士(理学)取得 物理学専攻 東京大学
 東京大学医学部第一生理学教室 助手
 1995年 ハーバード大学医学部 リサーチフェロー
 1996年 マサチューセッツ工科大学 訪問研究員
 (Noam Chomsky氏の元で研究)
 1997年 東京大学大学院総合文化研究科 助教授
 現在に至る

■受賞
 第56回毎日出版文化賞(2002年)、
 第19回塚原伸晃記念賞(2005年)など

■主著書
 「科学者という仕事-独創性はどのように生まれるか」
 (中公新書 2006)
 「言語の脳科学-脳はどのようにことばを生み出すか」
 (中公新書 2002)
 「心にいとも認知脳科学-記憶と意識の統一論」
 (岩波書店 1997)

司会
武田 暁
 財団法人平成基礎科学財団理事
 東京大学・東北大学名誉教授

人間のことばは、いろいろな単語を組み合わせることで新たな文や表現を生み出すところに特徴があります。言語学者のチョムスキーは、人間が他の動物と違って文法に従った文を自在に生み出せるのは、そのしくみがかつと人間の脳に備わっているからだ、という説を唱えました。この説を確かめるため、文を理解している時の脳の活動の様子を実際に測って、言語のしくみを科学的に調べることを中心にお話しようと思います。

2007年 3月17日(土) 13:00~17:00
鳥取県立県民文化会館 第2会議室

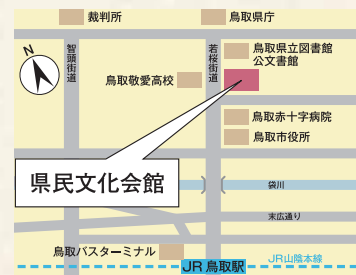
講演のプログラムは、1時間80分の2時間制限、質疑応答40分で構成しています。

参加応募要領

応募資格	高校生
申込方法	官製「往復はがき」または「e-mail」に、次の事項を記入してください。 ①氏名 ②現住所 ③高等学校名 ④学年 ⑤「第29回」 ※「往復はがき」・「e-mail」は1件につき応募者1名。(必ず参加希望の本人が申込むこと。) ※「往復はがき」には、必ず本人の氏名、現住所を記入のこと。
申込締切	2007年3月9日(金)消印有効
定員	100名 (先着順にて定員になり次第締め切ります。)
入場	無料 ※参加を認められた「往復はがき」又は「返信メール」が入場券となります。
先生の応募	高校生の定員に余裕がある場合、理科担当教員も参加できます。 ※応募申込締切日は同様。
応募申込先(問い合わせ)	財団法人平成基礎科学財団 〒100-6311 東京都千代田区丸の内2-4-1-1109A TEL 03-5208-1878 e-mail office@hfbs.or.jp ホームページ http://www.hfbs.or.jp



バーコード読み取り機能のある携帯電話で読み取ってアクセスしてください。



徒歩: JR鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ20分
 バス: 鳥取バスターミナル(JR鳥取駅横)から
 ●路線バス湖山・鳥大線、賀露線など「県庁日赤前」下車
 ●100円循環バス「くる梨」赤コース、又は、青コース
 「16 県民文化会館」下車



天体ニュートリノをつかまえた
 カミオカンダの内部

この「楽しむ科学教室」は、基礎科学の研究・教育の振興のために平成基礎科学財団が開催するものです。基礎科学の面白さと魅力を実感して、基礎科学の諸分野に関心を持って取り組んで行こうとする意欲ある高校生諸君が参加されることを期待しています。講演会には、私も出席して一緒に勉強します。

小柴昌俊

財団法人平成基礎科学財団 理事長
 東京大学特別荣誉教授

